



府六だより

府中市立府中第六小学校

2月号

令和7年1月31日

(児童数 714名)

校長 小林 邦子

令和6年度 児童・保護者アンケート集計結果

日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。12月に行いました保護者アンケート(集計件数 220 件)及び児童アンケート(3～6年生・集計件数 461 件)の集計・分析が終了いたしましたので、ご報告いたします。保護者の皆様からは、本校の教育活動に対し、概ね良い評価をいただいている結果となっておりますが、改善が必要な点も見られました。今回の結果をもとに、さらなる教育活動の充実に努めてまいります。

アンケート結果は、保護者アンケート結果と児童アンケート結果を並べて示しました。保護者の方の認識とお子さんの認識の差についても、ご確認いただけると幸いです。

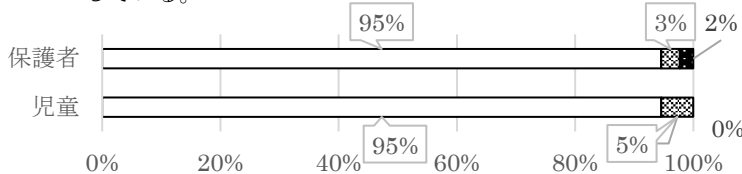
グラフについて

- ① 吹き出しで示した数値は割合(%)を表しています。
- ② 左から順に、肯定的評価(白色) 否定的評価(網目) 分からない(黒色)を表しています。
- ③ それぞれの質問は、上段が保護者(黒字)、下段が児童(黒抜き)の項目を表しています。

アンケートについて

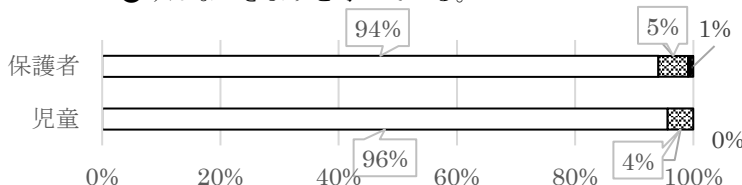
14～16の項目は、保護者の方のみのものです。

- ①お子さんは、友達と仲良く過ごせている。
①いじめや仲間はずれをせず、友達となかよく生活をしている。



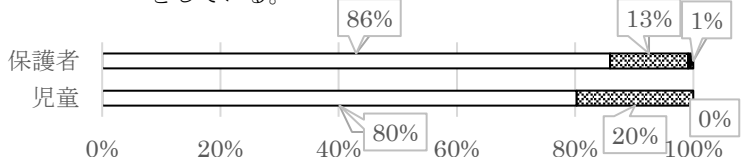
95%以上の方に肯定的な評価をいただきました。友達との仲を深め、学校や学級が安心できる場となるよう、引き続き尽力していきます。

- ②お子さんは、きまりを守って行動している。
②みんなのきまりを守っている。



90%以上の方に肯定的な評価をいただきました。引き続き、自分で判断してきまりを守れるよう指導していきます。

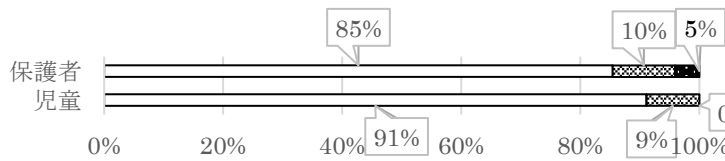
- ③お子さんは、挨拶がしっかりとできる。
③レベル5のあいさつやていねいな言葉づかいをしている。



昨年度より、児童の肯定的な評価は、6%向上しました。オアシス週間(あいさつ運動週間)やあいさつカード等を活用し、引き続き挨拶の大切さを指導していきます。

④お子さんは、自信をもって学校生活を送っていると思う。

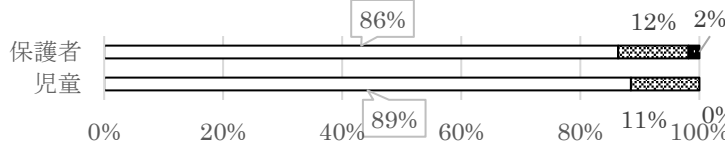
④自分には良いところや得意なことがある。



児童の自尊感情を健全に育むことは、本校の重点課題の1つです。今後も、教職員全体で「目を掛け、声を掛け、心を掛けて育てる」ことを重点に置き、学校生活全体を通して自尊感情を高めていけるよう尽力します。

⑤お子さんは、学習や課題に取り組む時、最後までやり抜くことができる。

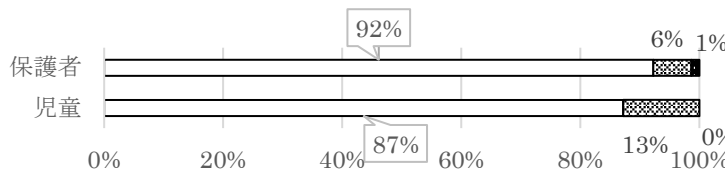
⑤やると決めたことややらなければいけないことを、最後までやりぬいている。



85%以上の方に肯定的な評価をいただきました。今後も、学校生活全体を通して目標(めあて)を達成したり解決したりする過程を大切にしていきます。また、うまく解決できなかった時には、個に応じた指導やICT機器を効果的に活用した支援を進め、粘り強く取り組めるようにしていきます。ご家庭でもご協力をお願いします。

⑥お子さんは、学校生活を楽しんでいる。

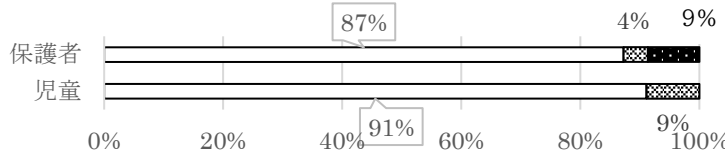
⑥学校は楽しい。



昨年度より、児童の評価は約3%向上し、保護者の方には、90%以上の方に肯定的な評価をいただきました。今後も、学校生活全体を通して望ましい人間関係を構築していけるように指導し、子供たち誰もが安心して楽しく過ごせる学校となるよう尽力していきます。

⑦学校はお子さんの声に対し、親身になって耳を傾け、受け止めようとしている。

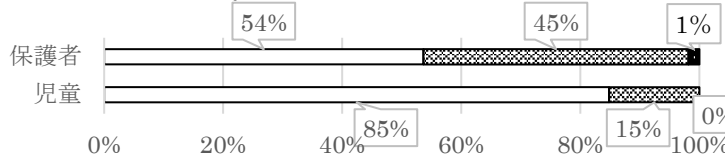
⑦困っているときなどに先生たちは話を聞いてくれたり、励ましてくれたりして助けてくれる。



おおむね肯定的な評価をいただきました。今後も、教職員一丸となって、子供たちに寄り添った指導・支援をしていきます。

⑧お子さんは、身の回りの整理・整頓がきちんとできる。

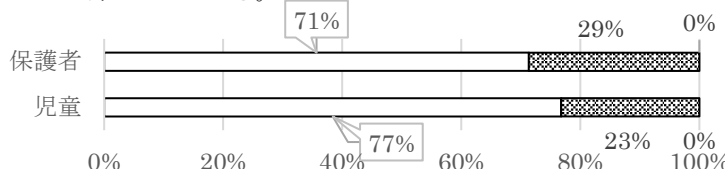
⑧学習の準備(筆箱・下敷きも含む)や片付けをきちんとしている。



昨年度より、保護者の肯定的な評価は7%向上しましたが、45%の方が否定的な評価をされています。学校では毎授業の準備や片付け、持ち物の管理を徹底し、身の回りを整理整頓できるよう働きかけていきます。ご家庭でもご協力をお願いします。

⑨お子さんは、毎日家庭学習に取り組んでいる。(目安：学年×10分)

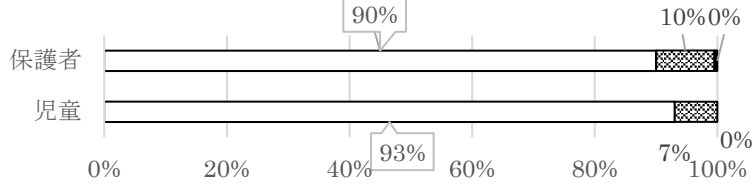
⑨毎日、家で学習する習慣(目安：学年×10分)が身についている。



昨年度より、児童の肯定的な評価は、7%向上しましたが、保護者の肯定的な評価は、昨年度よりも低下しています。今後も家庭での学習が習慣化されるよう、家庭学習週間の取組や実態に合わせた課題の工夫を行っていきます。ご家庭との連携と協力をお願いします。

⑩お子さんは、漢字や計算力など学年の基本的な学習を理解している。

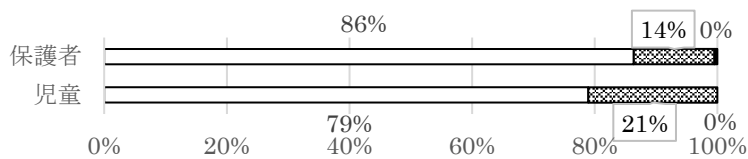
⑩学校の授業は分かりやすい。



90%以上の方に肯定的な評価をいただき、学力の定着には、ある程度の成果が上がっていると言えます。朝学習の時間やICT機器を効果的に活用するなど、指導の充実を図っていきます。

⑪お子さんは、体を動かすことを楽しみ、すすんで運動している。

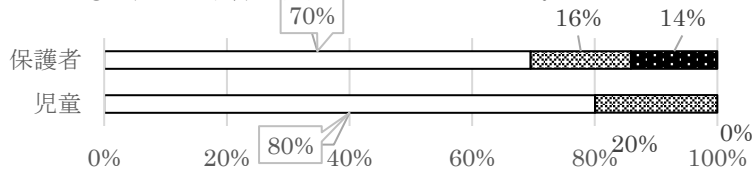
⑪体を動かすことが好きで、進んで運動している。



昨年度より、児童の肯定的な評価は5%、保護者の肯定的な評価は8%向上しました。さわやかな時間や休み時間を活用したり、体育の授業で取り組んだ活動を日常化したりして、運動遊びに親しませるようにします。めあてを設定した体力向上に向けた取組（府中ロープチャレンジ）を全校で実施し、自分自身の体力の伸びを実感できるよう指導します。

⑫お子さんは、外国語の学習を楽しみ、すすんで取り組もうとしている。

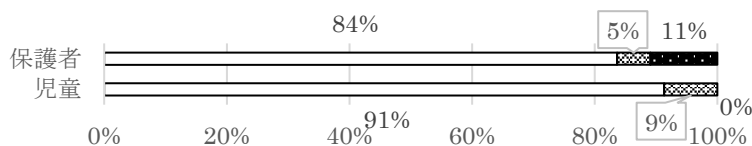
⑫外国語の学習にすすんで取り組んでいる。



今年度新たに新設した項目で、70%の保護者から肯定的な評価をいただきましたが、分からないとの回答が14%あります。本年度も外国語に親しむための「Enjoy English Week」を全校の取組として実施しました。ALTの先生と授業以外(給食など)でも交流をするなど、様々な取組を通して外国語に興味をもてるよう、これからも指導します。

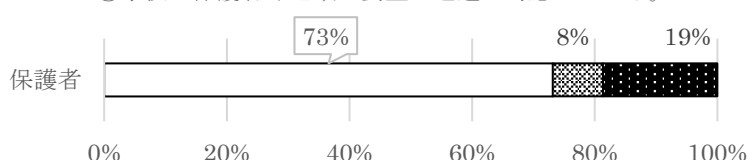
⑬学校は、まちの良さ知り、大切にしようとする学習の機会を工夫している。

⑬自分たちのすむまちのよさに気づき、大切にしようとしている。

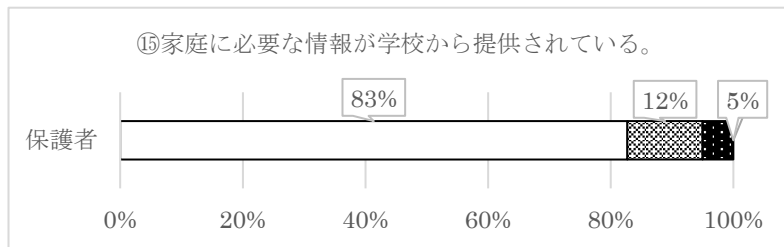


今年度新たに新設した項目で、児童の肯定的な評価は90%以上、保護者からは80%以上の方から肯定的な評価をいただきました。六小創立70周年を迎えるにあたり、学校と地域の歩みを学ぶ機会を一層充実させ、今後も地域を大切に思う子供の育成に努めていきます。

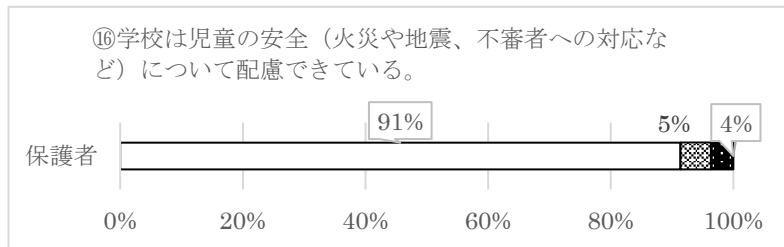
⑭学校は保護者や地域の要望に迅速に対応している。



約20%の方から「分からない」との回答をいただいております。引き続き保護者や地域の要望に応えていくように尽力します。また、対応した内容について、分かりやすい説明に努めていきます。



80%以上の方から肯定的な評価をいただきました。ホームページやスマート連絡帳などICTを活用し、学校だよりや学年の窓をはじめとする情報提供を今後も推進していきます。



90%以上の方に肯定的な評価をいただきました。新校舎においても、内外の安全管理に一層努め、校舎の構造を踏まえた避難訓練や不審者対応訓練等を実践し、安全に学校生活が送れるようにしていきます。

～記述欄より～

- たて割り活動は、学年を超えて一緒に活動できる良い機会だと思う。上級生が下級生の面倒見が良いことは、六小の自慢できるところだと思う。
- 授業参観や発表会などを通じ、子供たちの意見や自主性を尊重した授業や活動をしていると感じる。
- 担任の先生の対応が素晴らしいと思う。親身になり、自分事のように考え、提案、助言してくれるので安心できる。
- 最近新校舎の工事現場へ行きクレーン車を見たと子供から聞いた。今しかできない特別な体験で良いと思いました。
- 学校公開でとても楽しそうに授業を受けている子供たちの姿が見られた。
- 学校公開では出席番号ごとに参観できる授業や時間帯が決められているが、もう少し柔軟にしていけたら嬉しい。
 - ➡これまで、感染症予防やプレハブ校舎での教室の広さやなどの理由により参観していただく人数を制限させていただいておりました。来年度、新校舎の完成を受けて参観の人数など、より幅広く対応していきたいと考えております。
- 行事予定をもう少し早めに教えてほしい。
 - ➡毎年4月に保護者の皆様へ年間行事予定表を配布しておりますが、学校ホームページにも、年間行事予定を掲載いたします。また、毎月の月末に発行する学校だよりについて、翌月と翌々月の前半まで予定をお知らせするなど、改善を図ってまいります。

教員の励みになるたくさんのご意見をいただきまして、ありがとうございました。皆様からお寄せいただいたお一人お一人の声を大切に、今後の教育活動に生かしてまいります。

文責：副校長 神蘭 博之

教務主幹：坪根 裕也